

第2学年 国語科 年間指導計画

単元・題材	主な学習内容
単元：広がる学びへ ①アイスプラネット ②枕草子 ③活用のある自立語	①登場人物の言動や心情を表す表現から、「僕」の心情の変化を捉える。登場人物同士の関係に着目しながら読み深める。 ②日本の四季を描いた情景描写の巧みさを読み取り、作者の四季の捉え方や感じ方について自分の考えをもつ。 伝えたいことを明確にし、自分の季節感が効果的に伝わるように、描写や構成を工夫して書く。 ③動詞の活用の種類について理解する。
単元：多様な視点から ①クマゼミ増加の原因を探る ②魅力的な提案をしよう。プレゼンテーションをする	①図表と文章の関連、筆者の主張と例示との関係性に注目しながら文章の特徴を捉える。 ②資料や機器を活用し、写真や図表などと言葉を効果的に組み合わせて説明する。
単元：言葉と向き合う ①短歌に親しむ ②短歌を味わう ③言葉の力 ④活用のある自立語	①解説文の筆者のものの見方や考え方について、知識や体験と関連づけて自分の考えをもつ。 ②似た気持ちを表す言葉を比べ、言葉のもつ意味について考え、語感を磨く。 ③「言葉の本質」についての筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。 ④形容詞、形容動詞について理解する。
単元：人間のきずな ①盆土産 ②字のない葉書 ③気持ちを込めて書こう 手紙を書く ④活用のない付属語	①人物の言動や情景を表す語句に注目し、作品に与える印象を考える。 ②人物の言動や様子の描写に着目して、人柄や心情を捉える。 ③伝えたい気持ちや用件を明確にし、効果的に伝わるよう表現や構成を工夫して手紙を書く。 ④助詞（格助詞、副助詞、接続助詞、終助詞）について理解する。

<p>単元：論理を捉えて</p> <p>①モアイは語る —地球の未来</p> <p>②根拠の適切さを考えて書こう</p> <p>③弁論</p> <p>④言葉2 敬語</p>	<p>①筆者の意見を裏付けるための根拠について理解し、文章の構成や論理の展開について吟味する。</p> <p>②自分の意見を明確に伝えるための適切な根拠のあり方について考え、根拠を適切に選び、示し方を工夫しながら効果的に伝わる文章を書く。</p> <p>③社会生活の中から、興味のある話題を見つけスピーチをする。</p> <p>④敬語の働きについて理解する。</p>
<p>単元：いにしへの心を訪ねる</p> <p>①音読を楽しもう—平家物語</p> <p>②扇の的—「平家物語」から</p> <p>③仁和寺にある法師—「徒然草」から</p> <p>④漢詩の風景</p>	<p>①音読して、古典の世界を楽しむ。</p> <p>②登場人物の言動から心情を理解し、作品に描かれたものの見方や考え方について自分の考えをもつ。</p> <p>③登場人物に対する作者の考えを述べた部分から、ものの見方や考え方について自分の考えをもつ。</p> <p>④漢詩に歌われている情景や人物の心情を想像し自分の考えをまとめる。</p>
<p>単元：価値を語る</p> <p>①君は「最後の晩餐」を知っているか</p> <p>②立場を尊重して話し合おう</p> <p>③書写</p>	<p>①文章で使われている比較の効果を確認、文章を分析しながら構成や表現の効果を考える。</p> <p>②社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定して考えをまとめ、論理的な構成を考えて話す。</p> <p>③漢字の行書と仮名の書き方を理解し、目的や必要に応じて書き表し方を工夫する。</p>
<p>単元：表現を見つめて</p> <p>①書き初め</p> <p>②走れメロス</p> <p>③表現のしかたを工夫して書こう 「ある日の自分」の物語を書く</p> <p>④活用のある付属語</p> <p>⑤一年間の学びを振り返ろう</p>	<p>①学年席書大会で楷書、行書のうち好きな課題を選び、書き初め用紙に大書する。</p> <p>②心情を表す語句や、登場人物の言動の意味などを考え、人物像の変化を捉え、作品を読み深める。</p> <p>③場面や気持ちの変化が効果的に伝わるように、文章の構成や描写を工夫して書く。</p> <p>④助動詞の種類と、意味、用法について理解する。</p> <p>⑤1年間の学習について材料を集め、構成や描写を工夫して書く。</p>